

生物多様性の保全

生物多様性へのリスク評価 ↓

経団連生物多様性宣言・行動指針への賛同 ↓

地域環境保全への貢献 ↓

生物多様性へのリスク評価

当社では、欧州のCSRD（企業サステナビリティ報告指令）などに基づく情報開示要求に対応するため、社外コンサルタントの協力のもと、浜松ホトニクスグループ全体で開示準備に取り組んでいます。当社グループの生物多様性および自然資本に対するリスク・機会分析においては、TNFD（自然関連財務情報開示タスクフォース）が推奨するLEAPアプローチ[※]などを参考にしながら、優先地域の特定および自然関連課題の評価・分析を進めています。

※ LEAPアプローチ：Locate（自然との接点の発見）、Evaluate（依存と影響関係の評価）、Assess（重要なリスクと機会の評価）、Prepare（対応と報告の準備）の4ステップから構成されており、企業の事業活動と自然との間の依存・影響関係を洗い出し、潜在的なリスク・機会を特定するために有効な手法とされています。

経団連生物多様性宣言・行動指針への賛同

当社は2020年1月、「経団連生物多様性宣言・行動指針」（2018年10月改訂版）へ賛同いたしました。2020年6月に公表された「経団連生物多様性宣言イニシアチブ」内の賛同企業・団体一覧にも掲載されています。

経団連生物多様性宣言イニシアチブ

地域環境保全への貢献

緑と自然環境の大切さを育み、地域の緑化を推進するため、植樹活動を実施しています。地域清掃活動も数多く展開しており、多くの従業員が積極的に参加しています。

生物多様性はままつ戦略に賛同したクリーン活動

生物多様性保全への取り組みとして、生物多様性はままつ戦略に賛同し、事業所周辺や市・県での保全活動への参加や啓発を行っています。当社は、毎年開催される「浜名湖クリーン作戦」などに参加し、地域の生物多様性を守り、豊かな自然を将来につなげていきます。77期（2024年9月期）は事業所周辺の清掃活動を15回行い、浜松駅前における浜松市企業展示花壇や、豊田川の清掃活動、浜名湖クリーン作戦などに延べ5回参加しました。これらの活動に延べ624名の社員が参加しました。



浜名湖クリーン作戦（2024年）



豊田川の清掃活動（2024年）



防風堤育樹



浜松市企業展示花壇

幸せ記念樹



生物多様性保全活動・緑化啓発活動の一環として、2011年10月より新築および結婚した社員を対象に「幸せ記念樹」を配布しています。2014年10月より家庭での育樹活動をより一層推進するため、社員の家族の小学校入学を新たに対象としました。社員と家族のエコ意識向上にも役立っています。写真は植樹記念として社員から提供していただいたものです。「幸せ記念樹」開始から77期（2024年9月期）までに1,310名の社員が利用しています。



また、環境の美化・維持管理のために、各事業所では構内に樹木を植樹するとともに夏場は緑のカーテンを実施しています。



使用済み歯ブラシの回収

当社では72期より使用済ハブラシの回収の取り組みを始めました。回収したハブラシは社外団体にて量に応じたポイントが付与され、取得ポイントは社会貢献事業への寄付に充てられます。既に従業員より、総量で76.8 kgのハブラシの提供を受けました。77期（2024年9月期）に取得したポイントは、河川清掃活動費として寄付しました。

使用済みハブラシ回収ボックス

ハブラシで身近なリサイクルをはじめよう！
月に1回のハブラシ交換で、お口を健康に！！



Environment (環境) >

環境マネジメント >

環境配慮型製品・環境貢献製品 >

過去の環境報告 >

汚染の予防・廃棄物管理 >

水資源保護の取り組み >

カーボンニュートラル >

生物多様性の保全